

1 本会議審議経過

平成29年1月20日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、災害に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る災害対策特別委員会、

沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る沖縄及び北方問題に関する特別委員会、

政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査のため委員35名から成る政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会、

北朝鮮による拉致等に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会、

政府開発援助を始めとする国際援助・協力に関する諸問題を調査するため委員30名から成る政府開発援助等に関する特別委員会、

消費者の利益の擁護及び増進等に関する総合的な対策を樹立するため委員25名から成る消費者問題に関する特別委員会、

東日本大震災からの復興に当たり、その総合的な対策樹立に資するため委員40名から成る東日本大震災復興特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、

議長は、特別委員を指名した。

休憩 午前10時3分

再開 午後3時36分

日程第2 国務大臣の演説に関する件

安倍内閣総理大臣は施政方針に関し、岸田外務大臣は外交に関し、麻生財務大臣は財政に関し、石原国務大臣は経済に関しそれぞれ演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後4時51分

平成29年1月24日（火）

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第2日)

蓮舫君、吉田博美君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散会 午前11時37分

平成29年1月25日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第3日)

山口那津男君、小池晃君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午前11時43分

再開 午後1時1分

休憩前に引き続き、片山虎之助君、風間直樹君、岡田直樹君、牧山ひろえ君、山本太郎君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散会 午後3時19分

平成29年1月31日（火）

開会 午後5時41分

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員辞任の件

本件は、井上哲士君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予備員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、江島潔君（第3順位）を指名した。

日程第1 平成二十八年度一般会計補正予算（第3号）

日程第2 平成二十八年度特別会計補正予算（特第3号）

以上両案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成164、反対71にて可決された。

地方交付税法及び特別会計に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、総務委員長から委

員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対14にて可決された。

散会 午後6時19分

平成29年2月10日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、公正取引委員会委員に青木玲子君、国家公安委員会委員に安藤裕子君、預金保険機構理事に久田高正君、同監事に町田恵美君、情報公開・個人情報保護審査会委員に泉本小夜子君、山本隆司君、日本放送協会経営委員会委員に高橋正美君、労働保険審査会委員に小賀野晶一君、中央社会保険医療協議会公益委員に中村洋君、長谷川ふ佐子君、社会保険審査会委員に高野伸君、吉山敦子君、中央労働委員会公益委員に沖野眞巳君、鹿野菜穂子君、鎌田耕一君、木本洋子君、中窪裕也君、松下淳一君、横溝久美君、森戸英幸君、両角道代君、山川隆一君、山下友信君、山本眞弓君、公害健康被害補償不服審査会委員に石井彰君、武田克彦君を任命することに賛成235、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

預金保険機構理事長に三國谷勝範君を任命することに賛成214、反対21にて同意することに決し、

預金保険機構理事に関一穂君、情報公開・個人情報保護審査会委員に南野聡君を任命することに賛成227、反対8にて同意することに決し、

社会保険審査会委員長に瀧澤泉君、中央労働委員会公益委員に荒木尚志君、三輪和雄君、植村京子君、運輸審議会委員に根本敏則君を任命することに賛成222、反対13にて同意することに決した。

議院運営委員長から参議院の組織及び運営の改革に関する協議会の設置について発言があった。

散会 午前10時9分

平成29年2月15日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の報告に関する件(米国訪問に関する報告について)

本件は、安倍内閣総理大臣から報告があった後、西田昌司君、羽田雄一郎君、宮崎勝君、井上哲士君、清水貴之君がそれぞれ質疑をした。

散会 午前11時40分

平成29年3月8日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 北朝鮮による弾道ミサイル発射に抗議する決議案(山本順三君外10名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略して議題とすることに決し、山本順三君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

安倍内閣総理大臣は、本決議について所信を述べた。

所得税法等の一部を改正する等の法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、麻生財務大臣から趣旨説明があった後、大家敏志君、古賀之士君、大門実紀史君、石井苗子君がそれぞれ質疑をした。

散会 午前11時37分

平成29年3月10日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の報告に関する件(平成二十九年度地方財政計画について)

日程第2 地方税法及び航空機燃料譲与税法の一部を改正する法律案及び地方交付税法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

以上両件は、高市総務大臣から報告及び趣旨説明があった後、森本真治君、熊野正士君、山下芳生君、高木かおり君がそれぞれ質疑をした。

散会 午前11時26分

平成29年3月17日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 雇用保険法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、塩崎厚生労働大臣から趣旨説明があった後、太田房江君、石橋通宏君、片山大介君がそれぞれ質疑をした。

散会 午前11時7分

平成29年3月27日(月)

開会 午後5時41分

平成二十九年度一般会計予算

平成二十九年度特別会計予算

平成二十九年度政府関係機関予算

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、討論の後、記名投票をもって採決の結果、賛成154、反対86にて可決された。

日程第1 駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対21にて可決された。

日程第2 義務教育諸学校等の体制の充実及び運営の改善を図るための公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成240、反対0にて全会一致をもって可決された。

地方税法及び航空機燃料譲与税法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

地方交付税法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成166、反対74にて可決された。

所得税法等の一部を改正する等の法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成154、反対86にて可決さ

れた。

散会 午後7時17分

平成29年3月29日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 独立行政法人日本学生支援機構法の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、松野文部科学大臣から趣旨説明があった後、斎藤嘉隆君、三浦信祐君、吉良よし子君、高木かおり君がそれぞれ質疑をした。

散会 午前11時31分

平成29年3月31日(金)

開会 午前10時1分

日本国の自衛隊とアメリカ合衆国軍隊との間における後方支援、物品又は役務の相互の提供に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件、日本国の自衛隊とオーストラリア国防軍との間における物品又は役務の相互の提供に関する日本国政府とオーストラリア政府との間の協定の締結について承認を求めるの件及び日本国の自衛隊とグレートブリテン及び北アイルランド連合王国の軍隊との間における物品又は役務の相互の提供に関する日本国政府とグレートブリテン及び北アイルランド連合王国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、岸田外務大臣から趣旨説明があった後、堀井巖君、小西洋之君、平木大作君、井上哲士君、浅田均君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 津波対策の推進に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成240、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 過疎地域自立促進特別措置法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

日程第3 放送法第七十条第二項の規定に基づき、承認を求めるの件(衆議院送付)

以上両件は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2は賛成240、反対0にて全会一致をもって可決、日程第3は賛成240、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第4 在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公務員の給与に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成240、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 特殊土壌地帯災害防除及び振興臨時措置法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成240、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 関税率法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成240、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 独立行政法人日本学生支援機構法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第8 独立行政法人日本スポーツ振興センター法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成240、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第9 雇用保険法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成226、反対14にて可決された。

散会 午後0時25分

平成29年4月5日（水）

開会 午前10時1分

政治資金適正化委員会委員の指名

本指名は、議長に一任することに決し、議長は、伊藤鉄男君、浅井万富君、日出雄平君、大竹邦実君、岩井奉信君を指名した。

日程第1 不動産特定共同事業法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成213、反対19にて可決された。

日程第2 農林物資の規格化等に関する法律及び独立行政法人農林水産消費安全技術センター法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成218、反対14にて修正議決された。

散会 午前10時8分

平成29年4月7日（金）

開会 午前10時1分

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、塩崎厚生労働大臣から趣旨説明があった後、島村大君、川田龍平君、倉林明子君、片山大介君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 臨床研究法案（第190回国会内閣提出、第193回国会衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 原子力利用における安全対策の強化のための核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成212、反対

22にて可決された。

散会 午前11時18分
平成29年4月12日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 裁判所職員定員法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）
本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対14にて可決された。

日程第2 海上運送法及び船員法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）
本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対14にて可決された。

日程第3 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）
本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成218、反対14にて可決された。

散会 午前10時10分
平成29年4月14日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 日本国の自衛隊とアメリカ合衆国軍隊との間における後方支援、物品又は役務の相互の提供に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定の締結について承認を求める件（第192回国会内閣提出、第193回国会衆議院送付）

日程第2 日本国の自衛隊とオーストラリア国防軍との間における物品又は役務の相互の提供に関する日本国政府とオーストラリア政府との間の協定の締結について承認を求める件（衆議院送付）

日程第3 日本国の自衛隊とグレートブリテン及び北アイルランド連合王国の軍隊との間における物品又は役務の相互の提供に関する日本国政府

とグレートブリテン及び北アイルランド連合王国政府との間の協定の締結について承認を求める件（衆議院送付）

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成158、反対72にて承認することに決した。

日程第4 遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）
本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 国際開発協会への加盟に伴う措置に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）
本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成230、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 農業機械化促進法を廃止する等の法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 主要農作物種子法を廃止する法律案（内閣提出、衆議院送付）
以上両案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第6は賛成217、反対14にて可決、日程第7は賛成158、反対73にて可決された。

日程第8 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律案（内閣提出）
本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成217、反対14にて可決された。

散会 午前10時58分
平成29年4月17日（月）

開会 午後0時1分

日程第1 原子力損害賠償・廃炉等支援機構法の一部を改正する法律案（趣旨

説明)

本件は、世耕国務大臣から趣旨説明があった後、磯崎哲史君、辰巳孝太郎君、石井章君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後1時1分

平成29年4月19日(水)

開会 午前10時1分

元本院副議長本岡昭次君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに決し、議長は弔詞を朗読した。

福島復興再生特別措置法の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、今村国務大臣から趣旨説明があった後、大島九州男君、新妻秀規君、岩淵友君、石井苗子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成222、反対15にて可決された。

日程第2 裁判所法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前11時39分

平成29年4月21日(金)

開会 午前10時1分

永年在職議員表彰の件

本件は、議長発議により、国会議員として

在職25年に達した議員片山虎之助君、山崎正昭君を院議をもって表彰することに決し、議長は、次の表彰文を朗読した。

議員片山虎之助君 君は国会議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功労に対しここに院議をもって表彰します

議員山崎正昭君 君は国会議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功労に対しここに院議をもって表彰します

橋本聖子君は、両君に対し祝辞を述べた。

片山虎之助君、山崎正昭君は、それぞれ謝辞を述べた。

農業競争力強化支援法案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、山本農林水産大臣から趣旨説明があった後、山田修路君、田名部匡代君、紙智子君、儀間光男君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 千九百九十四年の関税及び貿易に関する一般協定の譲許表第三十八表(日本国の譲許表)の修正及び訂正に関する確認書の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第2 万国郵便連合憲章の第九追加議定書、万国郵便連合一般規則の第一追加議定書及び万国郵便条約の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第3 郵便送金業務に関する約定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

散会 午前11時48分

平成29年4月28日(金)

開会 午前10時1分

請暇の件

本件は、風間直樹君、藤田幸久君、牧山ひろえ君、アントニオ猪木君の請暇を許可することに決した。

日程第1 都市緑地法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成218、反対15にて可決された。

日程第2 医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成211、反対22にて可決された。

日程第3 電波法及び電気通信事業法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対14にて可決された。

散会 午前10時11分

平成29年5月10日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 北太平洋漁業委員会の特権及び免除に関する日本国政府と北太平洋漁業委員会との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 違法な漁業、報告されていない漁業及び規制されていない漁業を防止し、抑止し、及び排除するための寄港国の措置に関する協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第3 生物の多様性に関する条約の遺伝資源の取得の機会及びその利用から生ずる利益の公正かつ衡平な配分に関する名古屋議定書の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第4 バイオセーフティに関するカルタ

ヘナ議定書の責任及び救済に関する名古屋・クアラルンプール補足議定書の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上4件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第5 原子力損害賠償・廃炉等支援機構法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成216、反対22にて可決された。

散会 午前10時8分

平成29年5月12日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 福島復興再生特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、東日本大震災復興特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成215、反対21にて可決された。

日程第2 平成三十一年六月一日から同月十日までの間に任期が満了することとなる地方公共団体の議会の議員及び長の任期満了による選挙により選出される議会の議員及び長の任期の特例に関する法律案（衆議院提出）

本案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対14にて可決された。

日程第3 水防法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 農業競争力強化支援法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成166、反対72にて可決された。

日程第5 土壌汚染対策法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成221、反対16にて可決された。

散会 午前10時36分

平成29年5月17日（水）

開会 午前10時1分

地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、塩崎厚生労働大臣から趣旨説明があつた後、牧山ひろえ君、伊藤孝江君、倉林明子君、東徹君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 所得に対する租税に関する二重課税の除去並びに脱税及び租税回避の防止のための日本国とスロベニア共和国との間の条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 所得に対する租税に関する二重課税の除去並びに脱税及び租税回避の防止のための日本国とベルギー王国との間の条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第3 所得に対する租税に関する二重課税の除去並びに脱税及び租税回避の防止のための日本国とラトビア共和国との間の条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第4 所得に対する租税に関する二重課税の除去並びに脱税及び租税回避の防止のための日本国とオーストリア共和国との間の条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第5 脱税の防止のための情報の交換及

び個人の所得についての課税権の配分に関する日本国政府とパハマ国政府との間の協定を改正する議定書の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上5件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1ないし第4は賛成221、反対14にて承認することに決し、日程第5は賛成235、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第6 外国為替及び外国貿易法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 金融商品取引法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成221、反対14にて可決された。

日程第8 地方公共団体情報システム機構法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成216、反対20にて可決された。

日程第9 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成161、反対73にて修正議決された。

散会 午前11時53分

平成29年5月19日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 道路運送車両法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 土地改良法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対17にて可決された。

散会 午前10時6分

平成29年5月24日（水）

開会 午前10時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、人事官に一宮なほみ君を任命することに賛成220、反対15にて同意することに決し、

原子力規制委員会委員長に更田豊志君を任命することに賛成216、反対18にて同意することに決し、

公正取引委員会委員に小島吉晴君、運輸安全委員会委員に佐藤雄二君を任命することに賛成213、反対22にて同意することに決し、

預金保険機構理事に貴志浩平君を任命することに賛成227、反対8にて同意することに決し、

預金保険機構理事に手塚明良君、情報公開・個人情報保護審査会委員に市川玲子君、常岡孝好君、公害等調整委員会委員長に荒井勉君、同委員に吉村英子君、加藤一実君、中央更生保護審査会委員長に倉吉敬君、労働保険審査会委員に金岡京子君、土地鑑定委員会委員に加藤瑞貴君、清常智之君、小津稚加子君、亀島祝子君、河合芳樹君、森田修君、若崎周君、運輸安全委員会委員に田村兼吉君、安田満喜子君を任命することに賛成235、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

情報公開・個人情報保護審査会委員に山名学君を任命することに賛成230、反対4にて同意することに決し、

日本銀行政策委員会審議委員に片岡剛士君

を任命することに賛成167、反対69にて同意することに決し、

日本銀行政策委員会審議委員に鈴木人司君、原子力規制委員会委員に山中伸介君を任命することに賛成163、反対73にて同意することに決し、

中央社会保険医療協議会公益委員に荒井耕君、野口晴子君を任命することに賛成231、反対5にて同意することに決した。

日程第1 平成二十七年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）（第190回国会内閣提出、第193回国会衆議院送付）

日程第2 平成二十七年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その2）（第190回国会内閣提出、第193回国会衆議院送付）

以上両件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成147、反対89にて承諾することに決した。

日程第3 学校教育法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成213、反対22にて可決された。

散会 午前10時16分

平成29年5月26日（金）

開会 午前10時1分

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、

天皇の退位等に関する皇室典範特例法案を審査するため委員25名から成る天皇の退位等に関する皇室典範特例法案特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、議長は、特別委員を指名した。

日程第1 独立行政法人国民生活センター法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、消費者問題に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもつ

て可決された。

日程第2 防衛省設置法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成161、反対73にて可決された。

日程第3 通関案内土法及び旅行業法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成212、反対22にて可決された。

日程第4 銀行法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成204、反対32にて可決された。

日程第7 地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成163、反対73にて可決された。

日程第8 民法の一部を改正する法律案（第

189回国会内閣提出、第193回国会衆議院送付）

日程第9 民法の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案（第189回国会内閣提出、第193回国会衆議院送付）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成181、反対51にて可決された。

日程第10 農村地域工業等導入促進法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成163、反対73にて可決された。

散会 午前10時48分

平成29年5月29日（月）

開会 午後1時1分

日程第1 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、金田法務大臣から趣旨説明があった後、古川俊治君、真山勇一君、浜田昌良君、仁比聡平君、東徹君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後3時55分

平成29年5月31日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 国家戦略特別区域法及び構造改革特別区域法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、山本（幸）国務大臣から趣旨説明があった後、高野光二郎君、相原久美子君、田村智子君、清水貴之君がそれぞれ質疑をした。

散会 午前11時32分

平成29年6月2日（金）

開会 午前10時1分

住宅宿泊事業法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、石井国土交通大臣から趣旨説明があった後、酒井庸行君、野田国義君、辰巳孝太郎君、室井邦彦君がそ

れぞれ質疑をした。

日程第1 港湾法の一部を改正する法律案
(内閣提出、衆議院送付)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成222、反対14にて可決された。

日程第2 地方自治法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成162、反対73にて可決された。

国際経済・外交に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、国際経済・外交に関する調査会理事から報告があった。

国民生活・経済に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、国民生活・経済に関する調査会長から報告があった。

原子力等エネルギー・資源に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、資源エネルギーに関する調査会長から報告があった。

散会 午前11時44分

平成29年6月7日(水)

開会 午前10時1分

法務委員長秋野公造君解任決議案(真山勇一君外1名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、真山勇一君から趣旨説明があって、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成73、反対167にて否決された。

日程第1 平成二十七年度一般会計歳入歳出決算、平成二十七年度特別会計歳入歳出決算、平成二十七年度国税収納金整理資金受払計算書、平成二十七年度政府関係機関決算書

日程第2 平成二十七年度国有財産増減及び現在額総計算書

日程第3 平成二十七年度国有財産無償貸付状況総計算書

以上3件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1はまず賛成151、反対89にて委員長報告のとおり是認することに決し、次いで賛成240、反対0にて全会一致をもって委員長報告のとおり内閣に対し警告することに決し、日程第2は賛成151、反対89にて委員長報告のとおり是認することに決し、日程第3は賛成169、反対71にて委員長報告のとおり是認することに決した。

安倍内閣総理大臣は、本内閣に対する警告について所信を述べた。

日程第4 原子力の平和的利用における協力のための日本国政府とインド共和国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

本件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成151、反対87にて承認することに決した。

日程第5 医療法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成240、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 中小企業の経営の改善発達を促進するための中小企業信用保険法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成221、反対18にて可決された。

散会 午前11時51分

平成29年6月9日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 投資の促進及び保護に関する日本国政府とケニア共和国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第2 投資の自由化、促進及び保護に関する日本国とイスラエル国との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上兩件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成225、反対14にて承認することに決し、日程第2は賛成220、反対17にて承認することに決した。

日程第3 衆議院議員選挙区画定審議会設置法及び公職選挙法の一部を改正する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成221、反対18にて可決された。

日程第4 天皇の退位等に関する皇室典範特例法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、天皇の退位等に関する皇室典範特例法案特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 外国為替及び外国貿易法第十条第二項の規定に基づき、北朝鮮を仕向地とする貨物の輸出及び北朝鮮を原産地又は船積地域とする貨物の輸入につき承認義務を課する等の措置を講じたことについて承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第6 厚生労働省設置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対16にて可決された。

日程第7 廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第8 特定有害廃棄物等の輸出入等の規制に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第9 地方自治法第百五十六条第四項の規定に基づき、福島地方環境事務所の設置に関し承認を求めるの件（衆議院送付）

以上3件は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第7及び第8は賛成239、反対0にて全会一致をもって可決、日程第9は賛成225、反対14にて承認することに決した。

日程第10 電子委任状の普及の促進に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対4にて可決された。

日程第11 住宅宿泊事業法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対18にて可決された。

日程第12 畜産経営の安定に関する法律及び独立行政法人農畜産業振興機構法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成167、反対71にて可決された。

情報監視審査会の調査及び審査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、情報監視審査会会長から報告があった。

散会 午前10時39分

平成29年6月14日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 公職選挙法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成240、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 特定船舶の入港の禁止に関する特別措置法第五条第一項の規定に基づき、特定船舶の入港禁止の実施につき承認を求めるの件（第192回国会内閣提出、第193回国会衆議院送付）

日程第3 特定船舶の入港の禁止に関する特別措置法第五条第一項の規定に基づき、特定船舶の入港禁止の実施につき承認を求めるの件（衆議院送付）

以上両件は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成239、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第4 商業捕鯨の実施等のための鯨類科学調査の実施に関する法律案（徳永エリ君外6名発議）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対2にて可決された。

日程第5 児童福祉法及び児童虐待の防止等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成241、反対0にて全会一致をもって可決された。

国務大臣山本幸三君問責決議案（相原久美子君外1名発議）（委員会審査省略要求）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決した。

本決議案の議事における発言時間は趣旨説明については十五分、討論その他については一人十分に制限することの動議（牧野たかお君外1名提出）

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成165、反対73にて可決された。

次いで、本決議案は、相原久美子君から趣旨説明があって、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成73、反対165にて否決された。

休憩 午前11時32分

再開 午後6時21分

法務大臣金田勝年君問責決議案（真山勇一君外2名発議）（委員会審査省略要求）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決した。

本決議案の議事における発言時間は趣旨説明については十五分、討論その他については一人十分に制限することの動議（牧野たかお君外1名提出）

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成162、反対73にて可決された。

次いで、本決議案は、真山勇一君から趣旨説明があって、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成73、反対164にて否決された。

法務委員会において審査中の組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律等の一部を改正する法律案について、速やかに法務委員長の中間報告を求めることの動議をこの際議題とすることの動議（牧野たかお君提出）

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成149、反対90にて可決された。

法務委員会において審査中の組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律等の一部を改正する法律案について、速やかに法務委員長の中間報告を求めることの動議（牧

野たかお君提出)

議長は、本動議を議題とする旨宣告した。議院運営委員長山本順三君解任決議案(吉川沙織君外1名発議)(委員会審査省略要求)本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決した。

本決議案の議事における発言時間は趣旨説明については十五分、討論その他については一人十分に制限することの動議(牧野たかお君外1名提出)

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成164、反対73にて可決された。

次いで、本決議案は、吉川沙織君から趣旨説明があって、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成73、反対162にて否決された。

議長は、本日はこれにて延会する旨を宣告した。

延会 午後9時42分

平成29年6月15日(木)

開会 午前2時31分

日程第1 法務委員会において審査中の組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律等の一部を改正する法律案について、速やかに法務委員長の中間報告を求めることの動議(牧野たかお君提出)(前会の続)

本動議を前会に引き続き議題とした後、本動議に対する討論その他の発言時間は一人十分に制限することの動議(牧野たかお君外1名提出)は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成162、反対76にて可決された。

次いで、本動議は、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成148、反対90にて可決された。

組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律等の一部を改正する法律案の中間報告

本件は、法務委員長から委員会の審査について中間報告があった。

中間報告があった組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律等の一部を改正する法律案は、議院の会議において直ちに審議することの動議(牧野たかお君提出)

本動議を議題とした後、本動議に対する討論その他の発言時間は一人十分に制限することの動議(牧野たかお君提出)は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成163、反対76にて可決された。

次いで、本動議は、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成149、反対90にて可決された。

休憩 午前4時33分

再開 午前5時41分

組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

議長は、本案を議題とする旨宣告した。

本案に対する質疑、討論その他の発言時間は一人十分に制限することの動議(牧野たかお君外1名提出)

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成161、反対69にて可決された。

次いで、本案は、小川敏夫君、仁比聡平君がそれぞれ質疑をし、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成165、反対70にて可決された。

休憩 午前7時46分

再開するに至らなかった。

平成29年6月16日(金)

開会 午後5時31分

日程第1 社会保障に関する日本国とスロバキア共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第2 社会保障に関する日本国とチェコ共和国との間の協定を改正する議定書の締結について承認を求める

の件（衆議院送付）

以上両件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成240、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第3 農業災害補償法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成218、反対22にて可決された。

文化芸術振興基本法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成240、反対0にて全会一致をもって可決された。

刑法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成239、反対0にて全会一致をもって可決された。

国家戦略特別区域法及び構造改革特別区域法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、日程に追加し、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、第1の議案に対する討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成167、反対72にて可決、第2の議案は賛成234、反対4にて可決された。

法務局、更生保護官署、入国管理官署及び少年院施設の増員に関する請願外191件の請願

本請願は、日程に追加し、法務委員長及び厚生労働委員長の報告を省略し、全会一致をもって両委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに全会一致をもって決した。

内閣委員会

一、内閣の重要政策及び警察等に関する調査

総務委員会

一、行政制度、地方行財政、選挙、消防、情報通信及び郵政事業等に関する調査

法務委員会

一、法務及び司法行政等に関する調査

外交防衛委員会

一、外交、防衛等に関する調査

財政金融委員会

一、財政及び金融等に関する調査

文教科学委員会

一、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査

厚生労働委員会

一、社会保障及び労働問題等に関する調査

農林水産委員会

一、農林水産に関する調査

経済産業委員会

一、経済、産業、貿易及び公正取引等に関する調査

国土交通委員会

一、国土の整備、交通政策の推進等に関する調査

環境委員会

一、環境及び公害問題に関する調査

予算委員会

一、予算の執行状況に関する調査

決算委員会

一、国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

行政監視委員会

一、行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査

議院運営委員会

一、議院及び国立国会図書館の運営に関

する件

災害対策特別委員会

一、災害対策樹立に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

一、沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会

一、政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会

一、北朝鮮による拉致問題等に関しての対策樹立に関する調査

政府開発援助等に関する特別委員会

一、政府開発援助等に関する調査

消費者問題に関する特別委員会

一、消費者問題に関しての総合的な対策樹立に関する調査

東日本大震災復興特別委員会

一、東日本大震災復興の総合的対策に関する調査

国際経済・外交に関する調査会

一、国際経済・外交に関する調査

国民生活・経済に関する調査会

一、国民生活・経済に関する調査

資源エネルギーに関する調査会

一、原子力等エネルギー・資源に関する調査

議長は、今国会の議事を終了するに当たり挨拶をした。

散会 午後6時13分